

令和7年3月発行

宝木地域学校園だより 「いきいき宝木」心豊かな宝木っ子の育成を 目指します。

～ 他を思いやる心や規範意識を育み、基本的生活習慣や

主体的に学ぶ態度を身に付けさせる指導の充実 ～

「宝木地域学校園」は宝木中学校、細谷小学校、西が岡小学校の3校で形成されています。

3校の全教職員で「学力向上部」「学校生活支援部」「健康・体力・食育部」「交流連携部」の4部会を構成し、さらに11分科会に分かれて児童生徒の健全育成のため活動を行っています。令和6年度に行った11分科会の活動を紹介します。

学力向上部

【学力向上分科会】

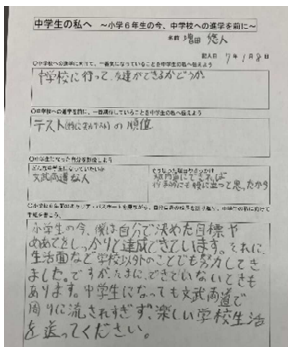
国語、算数・数学、英語、GIGAの4つのグループに分かれて活動しました。国語では、漢字テスト(ミニテスト・漢字オリンピック等)を行い、日常的に漢字を使う習慣を形成できるようにしました。算数・数学では、50題チャレンジ問題を小中で行い、計算力の向上を図りました。また、スクールタクトを活用した授業を推進しました。英語では、ALTの授業で行っている学習内容を共有し、「書くこと」を重視した授業を実施しました。また、小学校では、英語の絵本の読み聞かせを行いました。GIGAでは、AIDリルの更なる有効活用について研究を進め、授業だけではなく、委員会活動や学校行事等においても活用できるよう共通理解を図りました。

【道徳教育分科会】

地域学校園の重点目標「温かい人間愛の精神を深め、他の人に対し思いやりの心をもつ」の授業の充実を目指し、小中での一貫した指導が図れるよう連携して授業実践しました。また、「宮っ子心の教育・道徳教育 小(親切、思いやり) 中(思いやり、感謝)」項目の指導の充実を図りました。

【キャリア教育分科会】

小中連携したキャリアパスポートを用いた学習活動を展開しました。小学校6年生では、12月の学級活動で中学校進学にあたっての子供たちの思いをそれぞれで記入し、学級内で共有しました。パスポート記入後、1月の中学校訪問前にコピーを中学校に送付し、中学校訪問時の受け入れや入学後の生徒指導等に生かせるようにしました。



学校生活支援部

【児童・生徒指導分科会】

地域学校園教育ビジョンにある「他を思いやる心や規範意識を育み、基本的生活習慣を身に付けさせる指導の充実～ルールやマナーを守り、思いやりの心をもって行動できる児童・生徒の育成～」に基づき、「生活のきまり」を意識した児童・生徒指導を行いました。また、各学校におけるいじめ防止・不登校対策や小中合同あいさつ運動、児童・生徒指導強化連絡会による情報交換を実施しました。

【教育相談分科会】

夏休みと冬休みに「心ほかほかプロジェクト」を実施し、各家庭で親子の関わり合いをより高める機会を持つよう啓発しました。また、スクールカウンセラーをはじめとする様々な教育相談の周知を行うとともに、不登校対策等についての情報交換や検討を行いました。



【 特別支援教育分科会 】

宮っ子チャレンジウィークでは、宝木中特別支援学級2年生4名が、西が岡小特別支援学級で教師の仕事体験しました。また手作りカレンダーを各校で作成し交換しました。リモートによる小中交流会では、中学生による中学校生活1日の流れと学校行事の紹介、小学生によるクイズや学校、授業の様子を紹介して交流しました。



健康・体力・食育部

【 健康推進分科会 】

児童生徒の保健衛生に関する意識を高めるため、「地域学校園きらきらウィーク」と称し、同時期にハンカチチェックを行い、3日間の集計から持参率の高い学級を表彰しました。また、地域学校園共通の「エチケット缶（嘔吐物対応のための缶）」を活用し、感染症予防に役立てました。小学校の卒業時期に宝木中学校入学予定児童の心身の状態に関する引継ぎを行うなど、児童生徒の健康面に関する情報を共有し、保健指導を行いました。

【 体力向上分科会 】

体力テストの結果を分析し、児童生徒の体力・運動能力についての課題を明確にしました。運動課題解決のために、小中同様に体育授業の中で補教運動やサーキットトレーニングなどを継続的に取り組みました。また、小学校においては「朝の1分間運動」、中学校においては部活動による体力づくりに取り組み、体力の向上を図りました。

【 食育推進分科会 】

宮っ子ランチや図書委員会と給食委員会でコラボした読書週間お話し給食を実施しました。また、お弁当の日を2回実施。1回目はおにぎりの日として各校ごとに実施し、2回目は共通のテーマを「旬を取り入れたお弁当」として小中同じ日に実施しました。「朝食摂取率」を上げる取り組みとして、テレビ放送による栄養士の話や、保護者への給食便りの配付、朝食に関するアンケートの実施等、それぞれの学校で工夫して啓発しました。



交流連携部

【 交流連携分科会 】

小中乗り入れ授業では中学校の教員が、細谷小で音楽の授業、西が岡小で理科の授業を行いました。小中合同あいさつ運動では、中学1年生と生徒会役員が各小学校を訪問し、小学生と合同で実施しました。小学6年生の中学校訪問では、中学校の紹介、授業参観、部活動紹介・見学を行いました。西が岡小音楽朝会において、合唱コンクール3年生金賞受賞クラスの合唱を披露し、小・中の交流の機会をもつことができました。



【 学校図書館分科会 】

ICTを活用した授業参画やブックトーク、イベントを開催しました。幅広い情報の提供が可能になったとともに、児童生徒の図書室の資料に対する興味関心が高まり、読書量の増加にもつながりました。共通テーマである「人権」について各校で様々な取り組みを行うことで、自他を思いやる心を高めることができました。小中間で「おすすめの本の紹介カード」、お礼の手紙のやり取りを行いました。お互いの図書室に興味を持ち、相手を思いやり、気遣う等の心の交流を育むことができました。

